

会议日程：

日期	時間	内容	地点
8月23日(金)	13:00-20:00	受付	西安瑞斯正禾 ホテルロビー
8月24日(土)	08:30-09:00	受付	西北工業大学 国際会議 センター 第五会議室
	09:00-9:20	開幕式	
	9:20-10:20	総会	
	10:20-10:30	記念写真撮影 休憩（ポスター発表）	
	Part 1 技術交流及び工芸研究		
	10:30-10:50	陈坤龙、梅建军、王璐：区域互动与本土化：中国早期冶金新观察	
	10:50-11:10	杨勇：西南夷与古代东南亚青铜技术的联系	
	11:10-11:30	三船温尚、廣川守：泉屋博古館（京都）所蔵の四鳳文鏡（戦国中期）の3Dポリゴンデータで見る文様の鑄造痕跡	
	11:30-11:50	三宮千佳、外山潔、三船温尚、陳東和：台北・国立故宮博物院所蔵如来坐像の3Dポリゴンデータによる鑄造技法の検討	
	11:50-12:10	朴章鎬：韓半島 中西部地域 動物形帶鉤의 製作技術과 在地化	
	12:10-12:30	鄭仁盛：樂浪土城과 青銅器의 生産	
	12:30-14:00	ランチ	西安瑞斯正禾 ホテル 二階レストラン
	Part 2：商周青銅器の鑄造と生産		西北工業大学 国際会議 センター 第五会議室
	14:00-14:20	孔德铭：安阳商代晚期铸铜遗址的考古新发现及学术意义	
14:20-14:40	岳占伟、刘煜、岳洪彬：殷墟铜卣铸造工艺研究		
14:40-15:00	刘煜：商周青铜器的铸焊技术		
15:00-15:20	内田純子、飯塚義之、樋口陽介、新郷英弘、廣川守、山本堯：安陽小屯出土鑄型の接着剤について		
15:20-15:40	鈴木舞、三船温尚：銘文范の埋け込み実験に関する報告		
15:40-16:10	休憩（ポスター発表）		
16:10-16:30	常怀颖：“烘范窑”辨		

	16:30-16:50	王全玉、苏荣誉、黄珊：侯马白店出土铸铜泥模范的初步研究	
	16:50-17:10	万俐、田建花、戈畅：古代侯马陶范与近现代石膏模具技法的对比分析	
	17:10-17:30	討論	
	18:00-20:00	懇親会	西安瑞斯正禾 ホテル 一階レストラン
8月25日(日)	Part 3：金属工芸研究		西北工業大学 国際会議 センター 第五会議室
	09:00-09:20	陈建立：中国古代钢铁技术研究的现状与挑战	
	09:20-09:40	王汉卿：苏州剥蜡法的独特性研究	
	09:40-10:00	王伶俐：西汉时期的铸币工艺	
	10:00-10:30	休憩（ポスター発表）	
	10:30-10:50	南健太郎、佐藤 朗、二宮 和彦、久保 謙哉、友野 大、川島 祥孝：ミュールンX線による漢鏡の非破壊非接触成分分析	
	10:50-11:10	村越稔：銅鏡鋸齒文製作精度の分析による工人の特徴抽出	
	11:10-11:30	刘鸿亮：：鸦片战争时期中西人称誉甚高的浙江镇海海甯振麟铁模铸炮技术的真相究竟如何	
	11:30-11:50	討論	
	Part 4：ポスター発表		
	小田木治太郎、曹建恩、廣川守、菊地大樹、索秀芬、李少兵：内蒙古涼城地域における中国北方青銅器文化金属器の様相差に関する初歩的研究		
丹羽崇史、樋口陽介、新郷英弘：楼空状青銅器紋様の実験鑄造試料の比較検討			
清水邦彦：孔径からみた弥生時代送風管の用途について			
8月25日(日)	12:00-14:00	ランチ	西安瑞斯正禾 ホテル 二階レストラン
	14:00-16:30	バスで移動。陝西歴史博物館見学。その後自由行動。	バス乗り場： 西安瑞斯正禾 ホテル
8月26日(月)	09:00	バスで宝鷄へ。中国青銅器博物院見学。西安に戻り、解散	バス乗り場： 西安瑞斯正禾 ホテル

備考：大会の発表の内容と順番は、変更により調整することがある。